Q 躯体の境界線を非表示にしたい

A1 [自動包絡]を ON にします

A2 [手動包絡]コマンドを使用します

[建築]タブ-[自動包絡]が[ON]の場合、梁、柱、壁の境界線は平面ビュー上では自動で非表示になります。 断面ビューやそれ以外の躯体で非表示にするには[手動包絡]を使用します。

▼A1 [自動包絡]を ON にします [建築]タブ-[自動包絡]を[ON]にし作図、編集を行います。 🍨 ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリーブ・インサート 建築 ツール 加工 表示 アドイン ┌─床 ◎ 置き換え 🌀 フーチング 🔻 🛐 扉 🗢 天井点検口 (X1) ₩3FL ₩2FL ₩1FL 自動包絡 500×800 💱 表示/非表示 🥭 天井 🔲 窓 🗋 壁点検口 🛄 仕上げ線 通り芯の 通り芯の 一括作図 作図 70アの 設定 🖓 印刷範囲 柱▼ 璧 ▼ ─ 屋根 [] 軽量鉄骨 ⇒ 床点検口 サイズ記入 🔻 手動包絡 点検口 通り 自動包絡 :[ON] 自動包絡 :[OFF] 自動包絡の対象については、ヘルプをご覧ください。 [ホーム]タブ-[ヘルプ]-[目次(C)]タブ-[コマンドリファレンス]-[建築]-[自動包絡] ▼A2 [手動包絡]コマンドを使用します [建築]タブ-[手動包絡]を選択します。 1 🅙 ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリープ・インサート 建築 ツール 加工 表示 アドイン 一床 ◎ 置き換え ₩3FL ₩ZFL 🌀 フーチング 🔻 🛐 扉 ▽天井点検□ 🦪 材質記号 (X1) 500×800H 自動包絡 一天井 🤓 表示/非表示 🚺 壁点検口 🔙 仕上げ線 □ 窓 通り芯の 作図 フロアの 設定 通り芯の 一括作図 (2) 印刷範囲 璧 ▼ ~ 屋根 手動包絡 梁 ▼ 🗋 軽量鉄骨 ▽床点検口 サイズ記入 🔻 柱 ▼ 诵 ここでは、床を例に境界線を非表示にする方法を説明します。 2 手動包絡する床を選択し、Enter で[確定]します。 ₿. 床 150H 1FL+0 レイヤー:床 (Space=次候補 Ctrl+Space=前作 選択した床で非表示にする線の範囲を2点でクリックし、Enterで[確定]します。 3 1 点目 2 点目 床の構成(1) 1FL-150 1/18 (Space=)太侯補, Ctrl+Space=前候補)

●補足説明

[手動包絡]はビュー単位の設定です。

包絡を解除する場合は、[建築]タブ-[自動包絡]横の[▼]をクリックし、[包絡の解除]をクリックします。 [処理の開始]パネルで処理を行う範囲を指定し、[開始する]をクリックします。

✓ 開始する
● 図面全体を対象とする
○ 選択要素の範囲内を対象とする

処理の開始

「図面全体を対象とする」:図面全体の躯体を処理対象にします。 「選択要素の範囲内を対象とする」:選択した躯体を処理対象にします。